

新型コロナウイルス感染症に関する今後の対応について

令和3年4月25日

大分県新型コロナウイルス感染症対策本部

1 感染の状況

国内では、全国的に感染が急速に拡大しており、本日から、東京都、大阪府、京都府、兵庫県に3度目の新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく「緊急事態宣言」が発せられました。

このほか、同法に基づく「まん延防止等重点措置」について、宮城県、沖縄県、埼玉県、千葉県、神奈川県、愛知県、愛媛県の7県が適用対象となっています。九州においても、本県のほか、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県で感染の拡大がみられます。

その本県においては、新規感染者数は昨日まで3日間連続して過去最多を更新し、今日までの4日間で新たに226名の感染が確認されました。現在の状況は、総合的に判断して、ステージ2と考えますが、この増加ペースが続けば、病床使用率が急上昇し、「まん延防止等重点措置」の発動も念頭に置かなければならない「感染ステージ3」が視野に入ってきます。

2 変異株について

特にこれまでは、県民の皆様のご協力のおかげで何とか感染拡大を抑えてきましたが、変異株の出現により状況が一変しました。3月21日に県内初の変異株感染者が確認されて以来、今日までの感染者341名のうち、274名、およそ8割が変異株によるものとなっています。今月だけでも高齢者グループによるカラオケや結婚披露宴後の2次会など6件の変異株クラスターが発生しています。大分市東部のカラオケクラスターでは、21名の参加者のうち16名が感染し、その2日後には他の店舗やグループにもカラオケで50人以上に感染が拡大するなど、変異株の感染力の強さとスピードは際立っています。

3 今後の取組

人の往来が増えるゴールデンウィークを控え、驚異的な変異株の感染力を踏まえると、これまでの取組では状況はさらに悪化する恐れがあります。最悪の事態を招かないよう、県民の皆様には、ゴールデンウィーク明けの5月11日までの間、もう一段強化した下記の取組にご協力をいただきますようお願いいたします。

(1) 県外への移動・往来について

感染が拡大している地域（緊急事態宣言地域、まん延防止等重点措置対象地域、営業時間短縮や県外への往来自粛等が要請されている地域、以下同じ。）との不要不急の往来を自粛してください。

その他の地域でも、帰省・旅行等の移動・往来は慎重な検討をお願いします。どうしても帰省する必要がある場合は、帰省までの間、感染リスクが高い場所に行くことや大人数の会食等を控えること、帰省前後の体調管理など、十分注意願います。

(2) 県内旅行について

これまで県内のホテル・旅館や観光施設でクラスターは発生していませんが、変異株の流行もあり、ゴールデンウィークも安心して県民の方々に県内旅行を楽しんでいただくために、改めて、ホテル・旅館や観光施設の組合とともに感染防止対策の再徹底を図ります。

(3) 会食について

会食については、昨今の感染拡大を短期間で押え込む目的から、大人数での会食は控えていただき、ご家族との食事や、4人までのマスク会食とさせていただきたいと思えます。感染が拡大している地域の方との会食は慎重に判断してください。

「味力食うぽん券」の利用についても、これまで対象店舗においてクラスターは確認されておりませんが、予防の観点から、上記の方針に従ってください。

延期しがたい結婚披露宴等のライフイベントについては、会場責任者とも相談の上、感染対策を徹底し、長時間に及ぶことのないよう工夫をお願いします。

(4) カラオケの自粛について

カラオケは空気中に飛沫が浮遊し感染リスクが極めて高いうえ、県内でも複数のクラスターが発生しています。ご家族でマスクを着用のうえ行う場合を除き、カラオケの利用は自粛してください。

(5) 基本的な感染防止策の徹底について

学校や職場等においては、入念な手洗いやマスク着用の徹底、フィジカルディスタンスの確保など「3密」の回避、こまめな換気など、引き続き基本的な感染防止策の徹底をお願いします。また、家庭内でもできる限りの感染防止策の徹底をお願いします。

イベントや集客施設など不特定多数が集まる場に出かける場合には、特に、対策を徹底

してください。

(6) 事業者の対応について

事業者におかれては、今一度、業種ごとに定められた感染予防ガイドラインの遵守・徹底に努め、感染力の強い変異株への警戒を怠りないようお願いいたします。

(7) ワクチン接種について

県内でも高齢者に対するワクチン接種が始まりました。一般の高齢者への接種券の配布も本格化していますが、今後、各市町村が示す接種スケジュールに従って、予約申込み手続きを行ってください。

もしばらく時間はかかりますが、必ず希望者全員が接種できますので、決して慌てることのないようお願いいたします。

4 結び

現在の県内の感染状況を踏まえれば、身近に感染者がいる可能性があります。コロナを封じ込めるためには、これまで以上の県民の皆様一人ひとりの自覚と行動が何よりも重要です。

県では、感染の拡大を受け、病床や宿泊療養施設の確保、感染封じ込めのための積極的疫学調査等に全力を挙げています。

まさに今が、コロナ封じ込めの正念場です。県民の皆様には大変ご不便をおかけしますが、これまでの警戒感をもう一段強めていただき、感染対策を徹底していただきますよう切にお願いいたします。

大分県新型コロナウイルス感染症

感染の封じ込めに向けた

県民の皆様へのお願い

県内全域 4月25日(日)～5月11日(火)

現在の県内の感染状況を踏まえれば身近に感染者がいてもおかしくありません。コロナを封じ込めるためには、何よりも県民の皆様一人ひとりの自覚と行動が重要です。正念場を迎えています。これまでの警戒感をもう一段強めていただき感染対策を徹底していただくよう切にお願いいたします。

対策

県民	感染拡大地域への不要不急の往来の自粛 その他の地域についても慎重に判断 帰省は慎重に判断
	会食は家族もしくは少人数(4人まで)・短時間で マスク会食を徹底 大人数での会食は控える
	家族以外とのカラオケは利用自粛
民	結婚披露宴等のライフイベントは感染対策を徹底
	基本的な感染防止対策の再徹底(マスク着用、手洗い、3密の回避) イベントや集客施設など不特定多数が集まる場に出かける場合は特に注意
事業者	業種別ガイドラインの遵守・徹底(変異株に十分に警戒)

4月以降、県内での感染の大半は変異ウイルスによるものです。

変異ウイルスは感染力が非常に強いいため、少しの油断でも感染します。

(実例) カラオケに参加した21名のうち16名が感染
わずか4日間(4月22～25日)で226名が感染

大分県新型コロナウイルス感染症対策本部

このページに関するお問い合わせ先